

## 東区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
ひがし・ママパパスタート応援事業		東区役所子育て支援課			
事業目的	事業効果	活動指標	R2	R3	R4
<p>出産後の母親、父親を対象に、子育てのスキルアップや子どもへの愛着を育む講座及び育児情報交換会を実施することにより、我が子に愛着を持ちながら安心して子育てができるよう支援することを目的とする。</p>	<p>子育てにおいて孤立や不安を感じる保護者が、東区の身近な地域や区役所に支援者がいること、同じように悩みながら子育てをする保護者が地域にいることを知り、不安や負担感を軽減することができる。</p>	参加人数	22組	89組	158組
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
<p>◎ 保護者が講座や育児情報交換会を通して、子育て情報の収集や育児不安の軽減を図る事業であり、東区みんなで育むわがまちビジョンに掲げる「健やかに暮らせる、安全・安心なまち」づくりの一環として取り組むものであり妥当である。</p>	<p>○ 子育て応援MAPの作成については、地域の子育てサロン・サークルに情報提供いただいている。</p>	<p>○ 保護者が区役所に来所する機会を設け、参加者同士が情報交換する仕組みをつくることで、育児の悩みや不安を軽減する場としてのPRができています。また保護者が区役所の子育て支援の専門職とつながりを持ち、気軽に相談できるようになっている。</p>	<p>○ 区役所内で事業実施することで管理が行き届き、また、参加者の育児相談や問合せ等に対して、保健福祉総合センターとしての対応が可能であるため、効率的に運営できた。</p>		
⑤自立発展性	総合評価				
<p>△ 本事業は子育て中の保護者を孤立化させないために、保健福祉総合センターをはじめ各行政機関と連携できる区役所内で講座等を実施することを目的とした事業であり、行政が主体となって実施すべき事業である。</p>	<p>○ 令和4年度は、前年度に引き続き事業参加人数を制限して換気・消毒を徹底するなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を行いながら事業を実施した。実施体制は変わらないものの、緊急事態宣言などによる事業中止が少なかったため、前年度より参加人数は増加した。申込み人数も多く、また参加者のアンケートでも好評であった。また、事業をきっかけに区役所ひらば利用や保育施設の相談につながる保護者も多い。</p>				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
<p>拡充 継続 見直し 廃止</p>	<p>本事業は、「堺市東区みんなで育むわがまちビジョン」基本方針1「健やかに暮らせる、安全・安心なまち」に掲げる子育て・教育に関する重点的な取組内容にも記載されている子育て支援事業であり、出産後の保護者の子育て中の孤立化や不安・負担を軽減することを期待できることから、今後も引き続き取り組みを進めていく。 今年度は、感染拡大防止の観点から各事業の参加受け入れ数を限定していたが、延べ158組の参加があった。今後も感染拡大防止に努めながら、各事業の参加受け入れ数を増やし、申し込み方法をオンライン化して利便性を向上させるなど、区域の子育て世帯のニーズに応えていく。</p>				